

創立149周年

学校だより



は  
え  
南風の子

中種子町立  
南界小学校  
令和4年4月20日(水)

## 新しい時代を担う子どもたちに

校長 安満 浩之

令和4年度がスタートしました。本校は創立149年を迎え、来年は節目の150周年を迎えます。校区の皆様、南界小学校の卒業生の皆様など関係者の皆様には大変お世話になります。御協力、御支援をよろしくお願いいたします。

さて、4月6日に行いました入学式は、6名の入学でしたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から本年度も短縮して行いました。最初のうちは、1年生はちょっと緊張した感じでしたが、すぐに南界小に慣れ、昼休みなど全員で楽しく過ごしています。また、転入生が今年は5名来てくれましたので、全児童数は、27名となりました。

本校の学校教育目標は、「思いやりの心と確かな学力をもち、心身共にたくましく生きる個性豊かな児童の育成」です。校訓の「やさしく、かしこく、たくましく」のもと、元気に1年間をすごしてほしいと思います。本年度もよろしくお願いいたします。

なお、本年度より学童が本村公民館に移動しました。そのため、下校時等に児童が学校前の横断歩道を渡る回数が増えますので、平日の午後2時～5時くらいの間は、特に注意して車の運転をしていただくようお願いいたします。



【2022年4月11日(月)】  
【すこやかタイム】

左の写真は、南界小学校ホームページのブログでの「すこやかタイム」の様子ですが、学校の様子については、ブログを通じて、休日を除いてほとんど毎日更新しています。ぜひ、御覧ください。スマホやパソコンを通じての閲覧の仕方は次の通りです。

- ① 南界小学校で検索
- ② 南界小学校ホームページに入る
- ③ ホームページの真ん中あたりの[南界 BLOG](#)をクリック

保健関係の指導を行う「すこやかタイム」を朝の活動で行いました。本日は主に「保健室の使い方」でした。保健室に来てよい理由：「ケガをしたとき」「保健の先生と話したいとき」「教室に行きたくないとき」「悩みがあるとき」…。一つ一つ子供たちに確認しました。

一年生にとっては全てが初めてのことです。今年の一年生はどんどん質問したり、前に出て演技をしたりと大変積極的です。一年生が色々素朴な質問をするので、周りの子供たちや先生方は自然と笑顔になります。「(一年生)ぼく、保育園の時、足をケガしました。」「(養護教諭)あら、そうだったの。」「ははは。やりとりを見ながらみんな笑っています。明るさは力だと思います。一年生、南界小を明るくしてくれています。

ここで一句「花守や 児(ちご)に折らせて 知らず顔」(松江重頼 江戸時代初期 俳人)

意味：花盗人を取り締まるこわい役目の花守も、相手がかわいい子供なら、花を折っても見て見ぬ振りをする。